

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (940), 課コード (1003), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード 2237 課コード 1003 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要
(2) 目的
(3) 事業内容
(4) 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応
(8) 施行事項
(9) 財源内訳
(10) 人件費等
(11) 単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (2) 市が実施する必要性はあるか? (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4) 環境に配慮して事業を進めているか? (5) 目標設定は適切か? (6) 事業費削減の工夫をしているか? (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	2238	課コード	1003	会計種別	一般会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 消防体制の強化・充実	実施計画への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		②部課名	消防本部・警防課					
	③事業主体	個別事業 柏市・我孫子市消防通信指令業務の共同運用	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市								
	⑤事業期間	〇市 <input checked="" type="checkbox"/> その他（柏市・我孫子市消防通信指令事務協議会）		⑥担当職員数	9人（換算人数）		6.12人					
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円	当該（開始）年度	（当初）	65,181千円	（うち人件費）	54,468千円				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	70201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
(2) 目的	施策目的・展開方向	火災や水害などの災害から市民の生命と財産を守るため、消防施設・装備を充実し、近隣自治体や関係団体と連携を図りながら消防体制の強化を図ります。			事業目的	災害の態様は複雑で大規模化している。又、災害現場での消防活動も多様化しており災害に対し、より迅速かつ確実に対応できる体制を確保するため、両市において消防通信指令業務の共同運用を実施する。						
(3) 事業内容	内容	柏市及び我孫子市における複雑多様化する消防需要に広域的に対応し、消防サービス高度化を図るため、消防通信指令施設において行う消防通信指令に関する事務を共同して管理及び執行することを目的とする。今後の事業予定 ・令和3年度 施設等の解体及び処分 ・令和4年度 協議会の解散			当該年度執行計画	迅速な災害対応を可能とするために、必要な消防水利、災害弱者、危険情報等、消防活動支援情報を活動部隊に提供するため、通信指令機器の維持管理及びデータ更新を行う。また、令和3年1月にちば北西部消防指令センターに代替ります。						
		当該年度活動結果指標	効率的な共同運用の達成		単位	%	想定値	100				
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値			
当該年度	ちば北西部消防指令センター代替まで効率的な共同運用状況			直接	正確な災害情報の収集		%	100	100			
令和4年度	柏市との協議会解散作業			直接	柏市との協議会解散作業進捗状況		%		100			
令和5年度	柏市との協議会解散作業			直接	柏市との協議会解散作業進捗状況		%		100			
(7) 事業実施上の課題と対応	行政区域を超えた対応が必要なため、両市職員間の連携を密に対応を図る。			代替案検討	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無							
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			通信消耗品 共同運用負担金	60 22,505	*	共同運用負担金（撤去含む）	10,713				柏市との協議会解散に係る議会承認（12月） 柏市との協議会解散による県の届出（1月～2月） 柏市との協議会解散（3月）	0 0 0
		予算（決算）額	合計	22,565	合計	10,713	合計	0	合計	0		
		(9) 財源内訳	国庫支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
(10) 人件費等	国庫支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0				
	起債 充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0				
	一般財源	22,565	一般財源	10,713	一般財源	0	一般財源	0				
	その他の財源 <input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0				
	換算人数(人)	6.12	換算人数(人)	6.12	換算人数(人)	0.48	換算人数(人)	0				
正職員人件費	53,244	正職員人件費	54,468	正職員人件費	4,272	正職員人件費	0					
嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0					
臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0					
事業費（予算（決算）額+正職員人件費）	75,809	事業費（予算（決算）額+正職員人件費）	65,181	事業費（予算（決算）額+正職員人件費）	4,272	事業費（予算（決算）額+正職員人件費）	0					
(11) 単位費用（事業費/活動結果指標）	758.09千円/%		651.81千円/%									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目		事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討
必要性	(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	災害の態様は複雑で大規模化している。又、災害現場での消防活動も多様化しており、消防本部間をまたがった広域的な運用が可能となり、災害に対しより迅速かつ確実に対応できる体制を確保するため、又、共同運用により行政上の効果が見込まれる。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） ■法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？（体制づくり）	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
効率性	(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)	目標値(b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率 (%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>	○要 ○不要
	(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	実施予定の対策		実績値(g) (千円)	対事業費 (%)		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	○要 ○不要
	(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		対目標値 (%)		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				